

～ 委員会付帯意見～

水道管路近代化推進事業（石綿セメント管更新事業）の事前評価に関する主な委員意見

- 1) 実施設計については、事業の効率性を考慮して複数年度一括実施を検討されたい。
- 2) 管口径200mmの布設にあつては、これまでの施工実績を調査するなど耐震性を再度確認のうえ実施されたい。
- 3) 便益計算における布設管復旧経費の整合を取つたうえ最終評価内容とされたい。

珠洲市公共下水道事業（宝立処理区）再評価に関する主な委員意見

- 1) 事業継続にあつて、財政力や住民意向などの制約要件を整理したうえで見直し計画を立案されたい。
- 2) 環境保全に関する便益が未計上。この視点での便益を考慮のうえ最終的な費用対効果を検証されたい。
- 3) 整備済み区域の水洗化率が低いことから、事業効果を求めるためにも接続率の着実な向上に一層の努力を望む。
- 4) 個別処理と集合処理の整備手法の適正、環境保全効果や放流先の保水質水準などを充分考慮して今後の整備区域を最終的に決定されたい。